

## CASIO®


# 5568\*JA#

### 取扱説明書

5568

このたびは、本機をお買い上げいただきありがとうございます。誠にありがとうございます。ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

時計を光に当て、十分に充電してお使いください。


  
本機の詳しい取扱説明書（操作ガイド）およびO&Aについては、下記ウェブサイトをご覧ください。
  
<https://casio.jp/support/wat/>

#### 安全上のご注意

## ⚠危険

#### 二次電池について

- 本機から二次電池を取り出さない。発熱、破裂、発火の恐れがあります。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤って飲み込むことがないように注意してください。特に小さなお子様にご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因になります。

- 二次電池の交換は、必ず、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店に依頼する。指定外の電池を使用したり、電池の交換を誤ると、発熱、破裂、発火の恐れがあります。

## ⚠警告

#### スキューバダイビングに使用しない

- 本機をスキューバダイビングに使用しない。本機はダイブズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。

#### 分解・改造しない

- 本機を分解・改造しない。けがの原因となります。

## ⚠注意

#### お手入れについて

- ケース・バンドは常に清潔に使う。ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。特に、海水に浸した後、放置するとさびやすくなります。

#### かぶれについて

- 時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していません。使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。
  - 金属・皮革に対するアレルギー
  - 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗など
  - 体調不良など

バンドは余裕を持たせて使用する。

きつくしめると、汗をかきやすく、空気の通りが悪くなり、かぶれを起こす恐れがあります。

「抗菌防臭バンド」は細菌の繁殖とにおいの発生を抑えます。皮膚のかぶれを防ぐものではありません。

かぶれなど、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

#### ご使用にあたって

- 時計の表示は、安全な場所で確認する。思わぬ転倒や、けが、事故の原因となることがあります。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車などの運転中はご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にもご注意ください。


- 時計の着脱に注意する。バンドの中留で爪を傷つける恐れがあります。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。


- 就寝時は時計を外す。思わぬけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。


### 安全上のご注意

#### 絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


-  **危険** 死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。


-  **警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。


-  **注意** 軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

#### 絵表示の例

-  △記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています。

-  ⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。

-  ●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています。

-  小さなお子様と接するときは、時計を外す。お子様のけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

- 時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがす。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

### オートライト作動時のご使用について

- オートライトが作動する状態で、腕につけて自転車などの運転をしない。不意のライト点灯が運転を妨げて、交通事故の原因となることがあります。

### この時計の特長

#### ◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電し、電気エネルギーを充電しながら動きます。

#### ◆正確な時刻がわかります

時刻情報を乗せた電波を受信し、正確な時刻を表示します。

#### ◆ワールドタイムがわかります

世界48都市の時刻を表示できます。

#### ◆ストップウォッチとして使えます

1/100秒単位で60分まで計測できます。

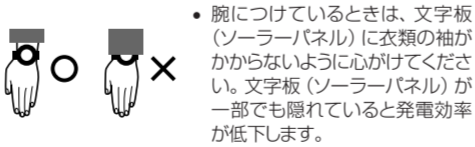
#### ◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測し、残り時間が0になるとタイムアップ音を鳴らしてお知らせします。

#### ◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、アラーム音を鳴らしてお知らせします。

### 光で充電（ソーラー充電）



- 時計を腕から外しているときは、文字板（ソーラーパネル）に光が当たる明るい場所に置いて充電してください。

- 安定してご使用していただくために、1か月に1回、半日ほど日光に当てて充電することをおすすめします。


#### ⚡注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。

#### ✔重要

- 長い間光に当たらないと止まってしまいます。
- 充電にかかる時間などについて、詳しくはウェブサイトの取扱説明書（操作ガイド）をご覧ください。
- 一度止まってしまうと、動き出すまでに長時間の充電が必要になります。

#### 充電不足や充電切れ

バッテリー（二次電池）の充電状態はバッテリーインジケータ（)で確認します。充電量が低下してインジケータの表示が [L] 以下になったときは、使用できる機能が制限されるため、明るい場所に置いて充電してください。

#### 節電（パワーセービング機能）

節電レベル	節電開始までの所要時間	表示と機能の状態
レベル1	午後10時から午前6時の間に、暗い場所に置いてから約1時間	液晶表示以外のすべての機能は作動しています。
レベル2	レベル1の状態が6～7日間継続	節電を解除するまで、針は12時位置のまま、すべての機能が停止します。

- 節電状態は、以下の方法で解除します。
  - いずれかのボタンを押す
  - 時計を明るい場所に置く
  - 時計を傾けてオートライト機能を作動させる
- ストップウォッチモードまたはタイマーモードのときは節電状態になりません。

### 製品仕様

精　　度：	電波受信による時刻修正ができない場合は、平均月差±30秒	アラーム機能：	時刻アラーム
基　本　機　能：	時・分・秒・月・日、曜日／年、午前／午後（PM）／24時間制表示、フルオートカレンダー（2000～2099年）	アラーム機能：	アラーム数　5本
電波時計機能：	自動受信・手動受信	アラーム機能：	セット単位　時・分
	受信日時確認機能	アラーム機能：	アラーム報音時間　10秒間
	サマータイム自動切り替え	アラーム機能：	時報　毎正時に電子音で報知
	受信局自動選択機能（JJY、MSF/DCF77で対応）	ダブルLED・ライト	文字板用LED/バックライト（フルオート）、ネオンイルミネーター、残照機能、残照時間切り替え付き）
	受信電波	そ　　他：	LCD部用LED/バックライト（フルオートライト、スーパーイルミネーター、残照機能、残照時間切り替え付き）
	コールサイン：JJY(40kHz/60kHz)、WWVB(60kHz)、MSF(60kHz)、DCF77(77.5kHz)、BPC(68.5kHz)		そ　　他：自動復帰機能、12/24時間制表示切り替え、モニターアラーム、パワーセービング機能、バッテリーインジケータ表示、操作音ON/OFF設定、針退避機能、アラームのカウントダウン

ストップウォッチ機能　計測単位　1/100秒

計測範囲　59分59秒99(60分計)

タイマー機能：　セット単位　1秒

計測範囲　100分

計測単位　1秒

タイムアップを10秒間の電子音で報知

ワールドタイム機能：世界48都市(31タイムゾーン)の時刻を表示、サマータイム設定機能

使用電池：二次電池

持続時間：約7か月

（アラーム10秒/日、ライト1.5秒/日、表示点灯18時間/日、針退避1回/日、電波受信約4分/日）

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

